

2014年生命環境（生命分子化学）第2問



- 2 定数 a を正の実数とする。2つの放物線 $C_1 : y = 2x^2 + 1$, $C_2 : y = -\sqrt{2}(x+a)^2 + 1$ がある。 C_1 , C_2 の両方に接する直線を C_1 , C_2 の共通接線という。以下の問いに答えよ。

- (1) C_1 上の任意の点 P の x 座標を t とする。点 P における C_1 の接線の方程式を t を用いて表せ。
- (2) C_1 , C_2 の共通接線がちょうど 2 本存在することを示せ。
- (3) C_1 , C_2 の 2 本の共通接線と C_1 とで囲まれた部分の面積を a を用いて表せ。

(1) $y' = 4x$, $P(t, 2t^2 + 1)$ であるから。

点 P における C_1 の接線は、 $y = 4t(x-t) + 2t^2 + 1 \quad \therefore \underline{y = 4tx - 2t^2 + 1}$

- (2) C_2 上の任意の点 $Q(s, -\sqrt{2}(s+a)^2 + 1)$ における接線は。

$y' = -2\sqrt{2}(x+a)$ より。 $y = -2\sqrt{2}(s+a)(x-s) - \sqrt{2}(s+a)^2 + 1$
 $\therefore \underline{y = -2\sqrt{2}(s+a)x + \sqrt{2}s^2 - \sqrt{2}a^2 + 1}$

\therefore これを(1)で求めた接線が一致するので。

$$\begin{cases} 4t = -2\sqrt{2}(s+a) & \cdots ① \\ -2t^2 + 1 = \sqrt{2}s^2 - \sqrt{2}a^2 + 1 & \cdots ② \end{cases}$$

①, ② より。 $-2 \cdot \frac{1}{2}(s+a)^2 - \sqrt{2}s^2 + \sqrt{2}a^2 = 0$

$\therefore (1+\sqrt{2})s^2 + 2as + a^2 - \sqrt{2}a^2 = 0 \quad \text{判別式を } D \text{ とおくと。}$
 $\dots (*)$

$D/4 = a^2 - (1+\sqrt{2})(1-\sqrt{2})a^2$

$= 2a^2$

$a > 0$ より。 $D > 0$ となり。 C_1 と C_2 の共通接線はちょうど 2 本存在する。

(3) (*) より。 $\{(1+\sqrt{2})s + (1-\sqrt{2})a\}(s+a) = 0 \quad \therefore s = -a, (3-2\sqrt{2})a$

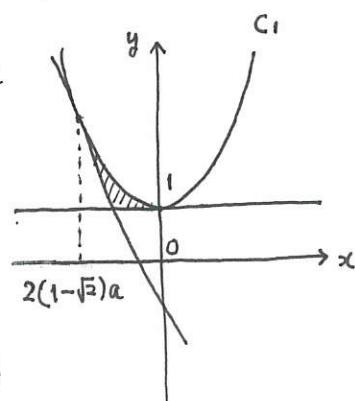
\therefore 2 本の共通接線と C_1 との接点の x 座標は。 $x = 0, 2(1-\sqrt{2})a$

また、接線どうしの交点の x 座標は $x = (1-\sqrt{2})a$

$$\therefore S = \int_{2(1-\sqrt{2})a}^{(1-\sqrt{2})a} [2x^2 + 1 - 8(1-\sqrt{2})ax + 8(1-\sqrt{2})^2a^2 - 1] dx$$

$$+ \int_{(1-\sqrt{2})a}^0 [2x^2 + 1 - 1] dx$$

$$= \int_{2(1-\sqrt{2})a}^{(1-\sqrt{2})a} 2[x - 2(1-\sqrt{2})a]^2 dx + \int_{(1-\sqrt{2})a}^0 2x^2 dx = \underline{\underline{\frac{4}{3}(\sqrt{2}-1)^3 a^3}}$$



と中田答